

# CE-440SAI 1 試料自動挿入装置

## SAI (Single Sample Automatic Injector)

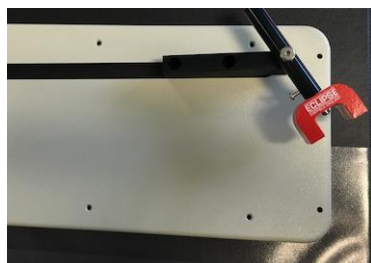
### EAI

## CE-440M 有機微量元素分析装置用追加オプション



SAIは手動モードのCE-440M有機微量元素分析装置でラドルを操作するためのマグネットをソフトウェアにより自動操作するオプションです。  
ラドルを燃焼炉へ挿入する操作と燃焼後引き戻す操作が自動化されます。  
オペレーターはサンプルをラドルにセットして燃焼管に挿入した後は次のサンプルセットまで操作から解放されます。

1. サンプルをラドルにセットし、燃焼管の挿入口プラグを外し、ヘリウムガスをフローさせます。その時のSAIのマグネットはこの位置です。



2. ラドルを燃焼管へ挿入したら、マグネットを手動で垂直にします。  
(ラドルのハンドル部分が挿入口内に入ります。)

3. 次に挿入口プラグを取り付けます。下の写真のようになります。



4. あとは測定シーケンスに従ってソフトウェアが自動でマグネットを操作してラドルを燃焼炉内へと移動させます。



5. 燃焼終了後は自動で引き戻してくれます。

※詳細につきましては分析機器営業部の堀田までお問い合わせください。  
hotta@techno-lab.co.jp 携帯電話：090-3512-6058

販売：株式会社テクノサイエンス  
〒264-0034 千葉市若葉区原町929-8  
TEL: 043-206-0155 FAX: 043-206-0188  
Web: <https://www.sciglobe.net>

**EAI**

輸入元: EAIジャパン合同会社